

まちの家計簿

一般会計・特別会計の決算報告

財政課 (☎ 82-1131)

令和2年度の一般会計の決算額は、歳入が361億4,548万円、歳出が355億2,441万円で、歳入は前年度比で50億2,696万円の増額、歳出は50億9,866万円の増額となりました。歳入から歳出を差し引いた形式収支は6億2,107万円で、このうち翌年度に繰り越された事業に要する財源1億6,821万円を差し引いた4億5,286万円が実質的な黒字になります。

一般会計の決算

歳入

	項目	令和2年度決算額	構成比	令和元年度決算額
自主財源	市税	97億7,186万円	27.0%	102億6,921万円
	分担金・負担金	1億5,837万円	0.4%	2億1,922万円
	使用料・手数料	4億1,931万円	1.2%	4億8,152万円
	財産収入	2,414万円	0.1%	2,972万円
	諸収入	6億393万円	1.7%	7億5,591万円
	繰入金	4億8,118万円	1.3%	5億2,422万円
	寄附金・繰越金	8億6,296万円	2.4%	12億8,137万円
依存財源	地方交付税	66億9,750万円	18.5%	60億8,325万円
	地方譲与税	1億8,711万円	0.5%	1億8,170万円
	交付金	15億9,748万円	4.4%	13億5,141万円
	国庫支出金	109億7,117万円	30.4%	37億9,318万円
	県支出金	17億6,891万円	4.9%	17億1,565万円
	市債	26億157万円	7.2%	44億3,216万円
合計		361億4,548万円	100.0%	311億1,852万円

【歳入の主な増減】

【市税】

法人市民税の減などにより4億9,735万円の減額

【地方交付税】

公立大学法人山口東京理科大学に係る基準財政需要額の増などに伴う普通交付税の増により6億1,425万円の増額

【交付金】

地方消費税交付金の増などにより2億4,607万円の増額

【国庫支出金】

特別定額給付金給付事業などにより71億7,799万円の増額

【市債】

埴生小・中学校整備事業の進捗などにより18億3,059万円の減額

歳出

	項目	令和2年度決算額	構成比	令和元年度決算額
経義務費	人件費	41億9,015万円	11.8%	37億9,096万円
	扶助費	61億7,131万円	17.4%	62億6,409万円
	公債費	31億5,646万円	8.9%	27億6,614万円
経投資費	普通建設事業費	24億153万円	6.7%	47億2,837万円
	災害復旧事業費	813万円	0.0%	4,921万円
その他の経費	物件費	32億7,597万円	9.2%	32億885万円
	維持補修費	2億13万円	0.6%	1億5,129万円
	補助費等	122億8,119万円	34.6%	53億6,496万円
	繰出金	27億4,681万円	7.7%	27億502万円
	その他(積立金等)	10億9,274万円	3.1%	13億9,687万円
合計		355億2,441万円	100.0%	304億2,575万円

【歳出の主な増減】

【人件費】

会計年度任用職員に係る人件費の増などにより3億9,919万円の増額

【公債費】

一部措置期間終了に伴う元金の増などにより3億9,032万円の増額

【普通建設事業費】

埴生小・中学校整備事業の進捗などにより23億2,684万円の減額

【補助費等】

特別定額給付金給付事業などにより69億1,623万円の増額

※ 1万円未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。